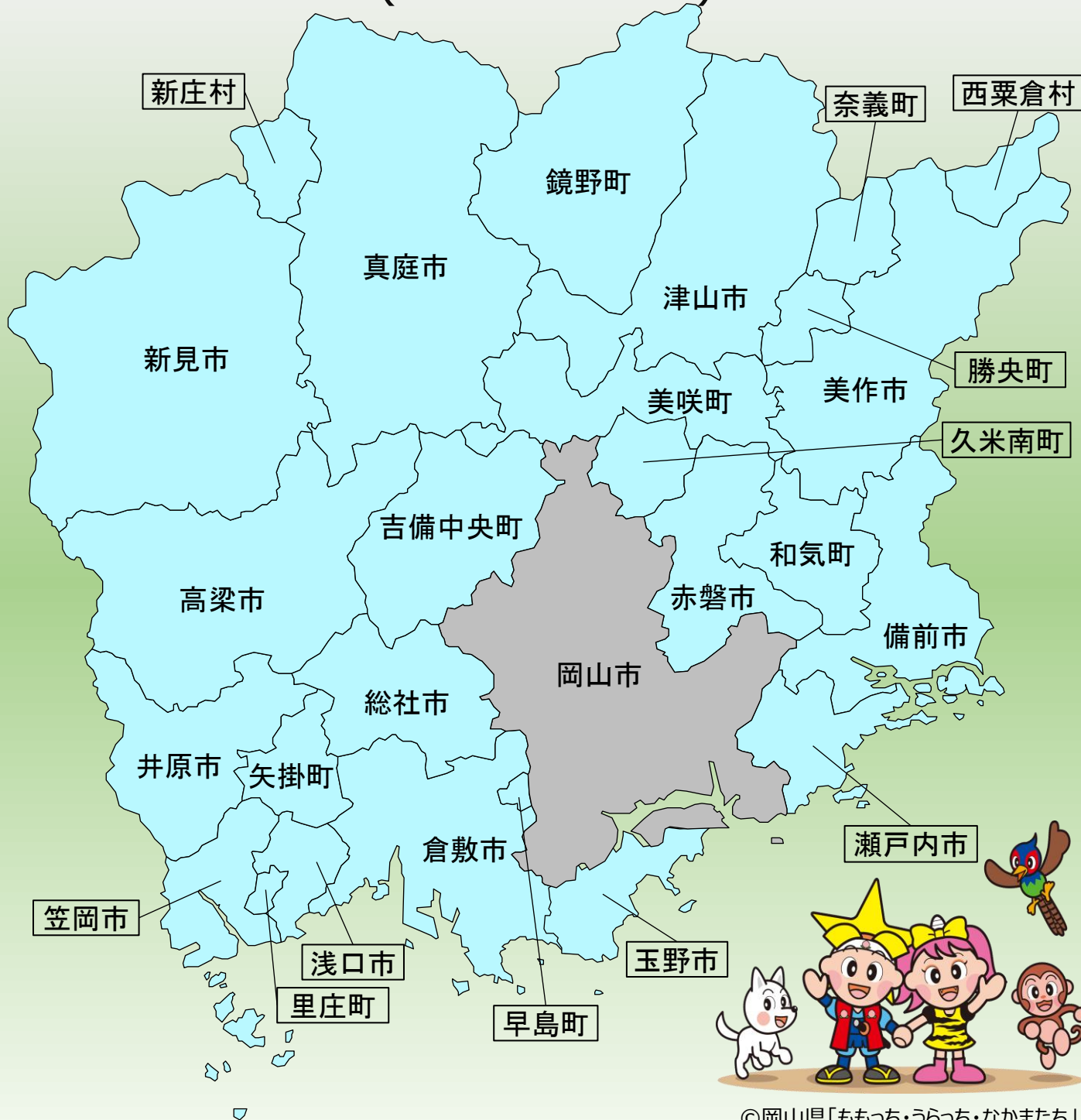


令和9年度(令和8年実施)

岡山県公立学校教員採用候補者選考試験

市町村の教育

(公立小中学校)



©岡山県「ももっち・うらっち・なかまたち」

[お問い合わせ]

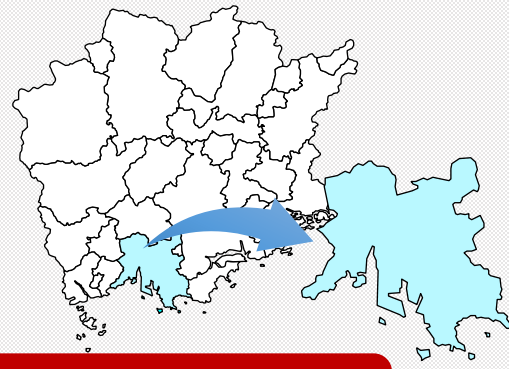
岡山県教育庁教職員課評価・企画班
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6



TEL: **086-226-7915**

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/>

くらしきし 倉敷市



○ 倉敷市の教育

すべての子どもは未来の希望であり、わたしたちのまちのかけがえのない宝です。わたしたちは、子どもの学びが育つ力を尊重し、正面から向き合って誠実に子どもの声を聞き、信頼関係を築き、地域とのふれあいを大切にしながら子どもの育ちを支えます。

みなさんも、「豊かな自然と紡がれた歴史・文化を次代へ繋ぎ、人と人との絆と慈しみの心で地域を結ぶまち倉敷」で、夢や希望をもち、思いやりの心と自分らしくたくましく生き抜く力をもった子どもたちを育むために、私たちと一緒に働きませんか？

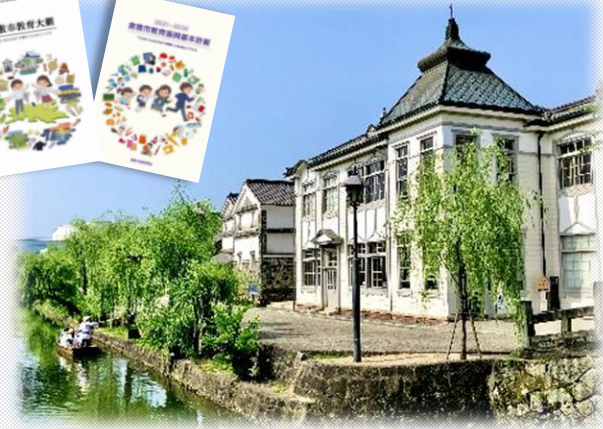
働き方改革中!!

倉敷市では、「保護者連絡システム」や中学校における「自動採点システム」などを導入しています。令和8年4月から、学校給食費及び学校徴収金の集金を「倉敷市教育委員会」が行うこととし、教職員の業務の効率化をさらに推進します。

○ 倉敷が大好きな子どもたちに！

～ “From Kurashiki” が
誇りとなるひとづくり～

- I am from Kurashiki.
「“倉敷のひと”であることを誇りに思うひとに」
 - This is from Kurashiki.
「“倉敷らしさ”を誇りに思うひとに」
 - From Kurashiki to the world.
「“倉敷のよさ”を世界へ発信できるひとに」
- 《倉敷市教育大綱の基本理念》



倉敷美観地区

こんなところ!!

○ 先輩教員からのメッセージ

先生するなら倉敷で！

白壁の街並みや穏やかな瀬戸内海など、豊かな文化と自然が息づく倉敷市で教職生活をスタートできたことを誇りに思います。初めは授業の進め方や児童との接し方に悩み、壁にぶつかることもありました。そんな私たちを支えてくれたのは、温かい同僚の先生方や同期の存在でした。これからも、この恵まれた環境に感謝しながら、多くの知恵を吸収し、子どもたちの無限の可能性を伸ばしていきたいと考えています。皆さんと一緒に、倉敷市の未来を担う子どもたちのために、働けることを楽しみにしています。



倉敷市立連島南小学校 教諭
植松奏貴 井上心寧 清水知佳子

「倉敷」と言えば…

- ☆日本遺産のまち
 - ☆瀬戸大橋
 - ☆おいしい桃・マスカット
 - ☆下津井のタコ
 - ☆国産ジーンズ発祥の地
 - ☆マスキングテープ発祥の地
 - ☆日本夜景遺産認定のまち
 - ☆金田一耕助生誕の地・真備
 - ☆地域手当の支給率4%!!
- 他にもまだまだあります！



素陽居（すいんきよ）も
待つとるで～！

[基礎データ]

人口：464,895人

学校数・児童生徒数：

小学校60校・24,912人

中学校26校・12,507人

(令和7年5月時点)

[相談窓口]

倉敷市教育委員会学事課

〒710-8565 倉敷市西中新田640番地

TEL:086-426-3825

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gakuji/>





つやま 津山市



岡山市まで
約1.5時間!!

教職員として「つやま」で働く！

○ 「つやま」の教育について

1 私たちが育てたいひと

- (1) 自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひと
- (2) 社会の中で広い視野を持ち、人や地域とつながり、互いを認め合って生きていけるひと
- (3) ふるさとを愛し、津山人としての誇りを持って生きていけるひと

2 私たちが大切にしたいこと

自立

キャリア教育や、ICTを活用した授業、様々な経験・体験を大切に、自らが主体的に学ぶ意欲の育成を図ります。

つながり

対話を大切にした授業や、学びの振り返りをとおして、確かな学力の定着と自分に自信がもてる子どもの育成を目指します。

郷土愛

相手のことを理解し、思いやる心を育てるとともに、地域の方々とのふれあい、津山の歴史や文化などを学び(つやま郷土学)、ふるさと津山を愛する心を育みます。

【令和8年度津山市の具体的な取組】

・読解力の育成

AIドリルの活用とともに、全市的に取り組む指導法の研究を進め、読解力向上の取組を推進します。

・ICT活用の推進

一人一台端末を活用した授業改善を進め、情報活用能力やコミュニケーション能力等を育成します。

・不登校・長期欠席への対応

新たな居場所(自立応援室・学びの多様化の学級)も活用し、個々の生徒に応じた学習支援・生活支援を行い、不登校・長期欠席の未然防止等に努めます。

・つやま郷土学の推進

地域の大人に学ぶ夢育講座や地元陶芸家による体験授業等を通し、本物に触れる経験や身近な大人との交流の場を設定し、郷土愛や自己肯定感の醸成を図ります。

働き方改革推進中!!

津山市スマイルプラン実施中

津山市教育委員会では、スマイルプランを策定し、働き方改革にも取り組んでいます!

①教職員リフレッシュプラン

教職員の休暇取得を促進し、心身の健康増進を図ることを目的に、**夏季休業中と冬季休業中にそれぞれ10日間の学校閉庁日**を設けています。

また、教育課程の見直しや中学校における自動採点システム導入等の校務DX化による業務効率化で、時間外在校等時間の縮減が進んでいます。(年平均小34.3h、中45.5h(R8年1月時点))

②小学校学年担任制の全校導入

複数の先生で子供たちを多角的・多面的に把握することで、よりきめ細やかな指導を行うとともに、**若手教員が安心して勤務**できる環境をつくっています。全国からも注目されています。

③中学校部活動適正化プラン

部活動の地域展開に向けて、具体的な取組を進めています。部活動の複数顧問や朝練習の廃止に加え、令和8年度からは**休日**の部活動は**原則実施しません**。平日の部活動は**3日以内の活動**となります。

津山市の教育には、様々な教育課題もありますが、教職員は明るく前向きに使命感をもって取り組んでいます。津山市教育委員会は、そんな先生方を誇りに思うとともに、先生方が協働し、充実した日々を送ることができるよう、これからも応援していきます。

津山市教育委員会

学力向上のシンボル



【基礎データ】

人口：94,106人

学校数・児童生徒数：

小学校27校・4,676人

中学校8校・2,395人

(令和7年5月時点)

【相談窓口】

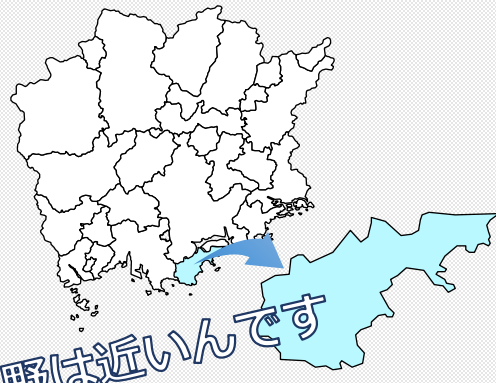
津山市教育委員会学校教育課
〒708-8501 津山市山北520

TEL:0868-32-2115

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/>



たまのし 玉野市



玉野は近いんです

岡山市・倉敷市と隣接して
いて、移動も短時間!!

玉野市の教育保育

地域を教育フィールドに!

本市では、就学前の園も**含め中学校区一貫教育**を推進し、コミュニティスクール化による**地域とともにある学校**づくりによって、激変する社会を強く生きていく資質能力を育成するため**キャリア教育**の充実に取り組んでいます。地域人材の活用、地元企業との連携で学校の枠に収まらない生きた教育を実践し、「たくましく! まなんで のびる たまのっ子」の育成を目指して就学前から中学校卒業まで、協働教育を推進しています。

働き方改革中!!

教育の質の向上のために!

本市では教職員働き方改革推進プランを策定し、教職員のワーク・ライフ・バランスを意識した取組を進めるとともに、校務のDXにも取り組んでいます。

子どもも先生も岩も? 笑顔

本市では、特別支援教育の視点に立った、子どもたちへの**教育支援体制の充実**を重視しています。先生の笑顔ですべての子どもたちが元気になる教育現場を目指しています。そのために、徹底した教職員の**働き方改革**により業務負担軽減にも取り組み、先生方の笑顔を守るようにしています。その成果か? **岩**も笑う笑顔いっぱいの街です。



<小学生による職業体験> <豊かな海を守る取組>

こんなところ!!

港とアートのおしゃれな街



宇野のチヌ/淀川テクニク



先輩教員からのメッセージ

「若い力」が活躍中!!

教員という職業には、子どもの成長を間近で感じられる大きな喜びがあります。できなかったことができるようになった瞬間に立ち会えるのは、教員ならではの特別な経験です。努力している姿をずっと見守ってきたからこそ、その変化と一緒に喜べる瞬間に、「この仕事をしてよかった」と心から思えます。

また、授業づくりや生徒指導で悩むことがあっても、学校には相談し合い、支え合える仲間がいます。チームで協力しながら困難を乗り越えていく経験は、安心感とやりがいにつながっています。

豊かな自然に囲まれ、温暖な気候で過ごしやすい玉野市。そこで素直に育つ子どもたちの成長に寄り添い、仲間とともに学び続けられるこの仕事の喜びを、ぜひ感じてほしいと思います。

一緒に玉野市を盛り上げていきましょう。



田井小学校
教諭 坂本 詩依

[基礎データ]

人口: 52,025人

学校数・児童生徒数:

小学校 14校・2,181人

中学校 7校・1,106人

(令和7年5月時点)

[相談窓口]

玉野市教育委員会学校教育課

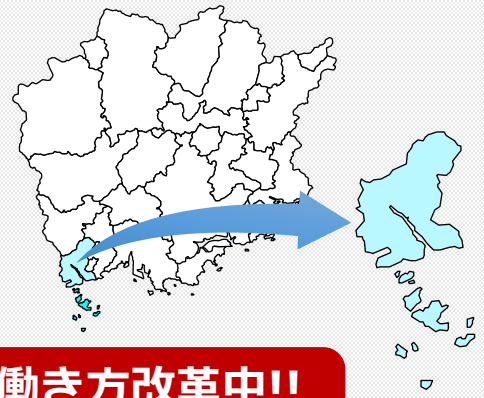
〒706-8510 玉野市宇野1-27-1

TEL: **0863-32-5575**

<https://www.city.tamano.lg.jp/soshiki/33/>



かさおかし 笠岡市



○ 笠岡市の教育

共に未来を拓く、 『たい』のあふれる教育

AIやグローバル化の進展等、急激に変化し予測困難な社会に対応していくためには、自分で考え判断し、他者と協力しながら課題解決に参画する、未来を創造していく力が必要です。

こうした力を育むために、学びの原動力となる「知りたい」「解決したい」「挑戦したい」等の『たい』(探究心)のあふれる教育を展開し、未来に誇りと期待の持てる教育を推進します。



働き方改革中!!

働きやすい やりがいのある職場づくりへ

- 校務のICT化
 - ・連絡システム「すぐーる」
 - ・校務支援システム「スズキ校務」
- 授業時数の見直し
- 学校行事の精選

○ 笠岡市の小中一貫教育

つながる学び ひろがる未来 夢を育む 小中一貫教育

小・中学校の教職員がワンチームとなり、9年間を見通して子どもたちを育てます! 「学びの連続性」「育ちの連続性」「教育環境の連続性」の3つの視点を基本に、子どもたち一人一人が自らの可能性を發揮できるよう、学校・保護者・地域が一体となって教育を推進していきます。



カプトガニ博物館

笠岡湾干拓



こんなところ!!

- 「笠岡」といえば・・・
- ☆笠岡ラーメン
- ☆カプトガニ
- ☆笠岡諸島
- ☆北木の石切場
- ☆笠岡湾干拓地

瀬戸内海の穏やかさ
ご当地グルメと自然が
あなたの心を温めます!

○先輩教員からのメッセージ

私は、小学生の頃からこの職に就くことを夢見ており、それが実現できた喜びと責任を感じながら、子どもたち一人ひとりに「愛」をもって向き合い、丁寧に言葉を紡ぐことを大切にしたいです。

時には悩むこともありましたが、どんな時も親身になって相談にのってくださる同僚の先生方や、いつも素直で前向きに努力する子どもたちに支えられ、この笠岡市という土地だからこそ教員としても人としても大きく成長することができたと思っています。そしてこれからも更に教師としての力量を高めていきたいです。

子どもたちの成長を最も近くで見届けられる教員という仕事は、本当に素晴らしく、尊いものだと改めて感じています。学校現場は、常に活気と笑顔にあふれています。魅力あふれる笠岡市で一緒にお仕事ができる日を楽しみにしています!



笠岡小学校
教諭
中務 彩乃



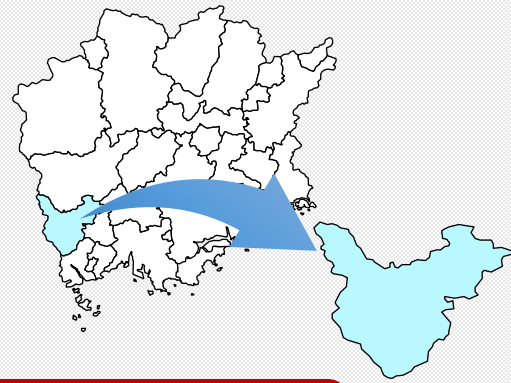
笠岡市キャラクター カブニ

[基礎データ]
人口: 42,233人
学校数・児童生徒数:
小学校 14校・ 1,704人
中学校 7校・ 950人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]
笠岡市教育委員会学校教育課
〒714-0081 笠岡市笠岡1866-1
TEL: **0865-69-2152**
<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/>



いばらし 井原市



○井原市の教育

伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり

井原市では、平成30年度から「井原市第7次総合計画・前期基本計画」に掲げる基本理念「輝くひと未来創造都市 いばら」の実現に向け、教育関係の基本目標を「伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり」と定め、重点目標を「郷土愛の醸成」と設定し、諸施策を展開しています。学校教育の分野では、「社会に開かれ、地域とともにある学校」の実現を目指しています。

働き方改革中!!

市内全小中学校の春休みを2日延長!

井原市では、年度当初の業務負担軽減を目的に、井原市立学校管理規則を変更し、令和8年度から市内全小中学校の春休みを2日延長しました。

○ふるさとの未来を創るひとづくり

地域総ぐるみで「ひとづくり」に取り組んでいます

井原市では、「ひとづくり」を学校任せにするのではなく、地域と学校の連携・協働により、ふるさと井原を愛し、ふるさと井原のために実行できる人財『井原“志”民』の育成を目指す取組やネットワークづくりを進めています。



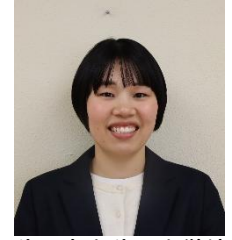
○先輩教員からのメッセージ

- ### こんなところ!!
- ☆ 豊かな自然
美しい星空
 - ☆ 多様な製造業
 - ☆ 特産品は
デニムやぶどう

井原市の教育の良さは、学校と地域とのつながりが強いところです。総合的な学習の時間では、幼稚園児との交流や、行政や企業と関わり未来の井原について考える活動などを行いました。子どもたちが地域の方と関わり、試行錯誤しながら活動していくことで、より学びを深めたり、達成感を得ることができたりしています。そんな井原で育った子どもたちは、素直で、何事にも「やってみたい」という前向きな気持ちを常にもっています。子どもたちが成長し、達成感を感じていることは、私にとっても大きな喜びです。

赴任当初は戸惑うことが多く大変でしたが、周りの先生方に授業や生徒指導について教えていただいたり、一緒に考えてもらったりしたことで、自分の引き出しを増やすことができています。

私は、この活気のある井原で教職をスタートできてよかったですと感じています。皆さんと井原で一緒に働くことができるのを楽しみにしています。



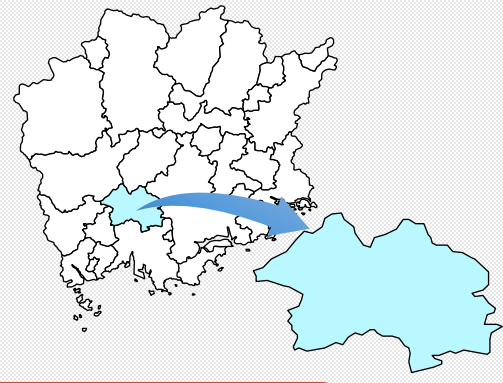
井原市立井原小学校 教諭 三宅由希子



[基礎データ]
人口: 35,299人
学校数・児童生徒数:
小学校 13校・ 1,392人
中学校 5校・ 800人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]
井原市教育委員会学校教育課
〒715-8601 井原市井原町311-1
TEL: **0866-62-9532**
<https://www.edu.city.ibara.okayama.jp/soshiki/school/>

そ う じ ゃ し 市 総 社



○ 総社市の教育

そうじゃ教育大綱

総社を愛す子供
心優しい子供
礼儀正しい子供

働き方改革中!!

- 学校・保護者間連絡や児童生徒からの教育相談のデジタル化
- 市採用の講師・支援員・補助員の配置

○ だれもが行きたくなる学校づくり

総社市には、一校当たり約20人の小規模校から約900人の大規模校まで、様々な規模の小学校13校、中学校3校、義務教育学校1校があります。市全体で、ひとりひとりの子どもたちに「社会に貢献することのできる力を身に付けさせること」「幸せな人生を送ることのできる力を身に付けさせること」を目指して、全ての教育活動を推進し、だれもが行きたくなる学校づくりを進めています。



こんなところ

「総社」と言えば・・・

- 備中国分寺
- 鬼ノ城
- 宝福寺
- おいしいパン屋やフルーツがいっぱい

歴史・文化・自然・食がバ
ランスよく楽しめる魅力あ
ふれるまちです!

○ 先輩教員からのメッセージ

子育て王国そうじゃ

豊かな自然と歴史・文化に囲まれて育つ総社市の子どもたちは、素直で元気いっぱいです。総社市で働きはじめて数年、毎日生徒たちの成長に驚かされながら、教員として充実した日々を送っています。はじめのころは不安なことも多くありましたが、先輩の先生方の温かい声掛けや手厚いサポートのおかげで、安心して授業や学級づくりに取り組むことができました。生徒たちが成長していく姿を見られる日々に、何よりのやりがいを感じています。また、総社市では、充実した研修が行われており、日々の実践を振り返りながら、指導力の向上や新しい学びにつなげることができています。生徒とともに学び、成長できる総社市で、教員としての一歩を踏み出せたことを心強く感じています。



総社市立総社西中学校
教諭
有吉 優希

「子育て王国そうじゃ」
 Mascot of Soja City



[基礎データ]
人口：69,037人
学校数・児童生徒数：
小学校 13校・3,822人
中学校 3校・1,891人
義務教育学校 1校・199人
(令和7年5月時点)

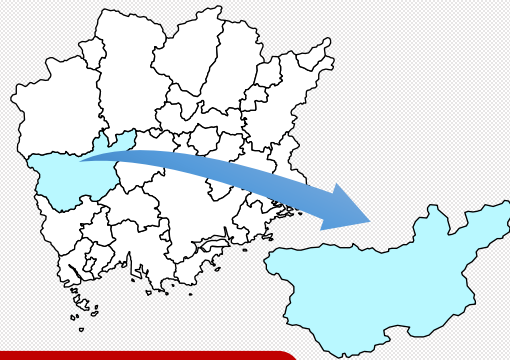
[相談窓口]

総社市教育委員会学校教育課
〒719-1192 総社市中央1-1-1
TEL:0866-92-8358
<http://www.city.soja.okayama.jp/>





たかはしし 高梁市



○ 高梁市の教育

一人ひとりの幸せと よりよい社会を実現する人づくり

高梁市では、就学前から高等教育までの学校教育、家庭教育や社会教育を充実させ、教育環境を整備することにより、人づくりとまちづくりを一体的に進め、「教育のまち高梁」の実現を目指しています。

高梁の豊かな自然やすばらしい伝統文化を生かした教育を進め、ふるさとを愛する子どもを育てていきます。

働き方改革中!!

ライフ&ワークバランスの充実と 人材育成のために



○ ICT教育の充実

高梁市では、「Society5.0の時代に活躍できる力」の育成を目指し、電子黒板 (IWB) やタブレットなどハードウェア環境の充実はもちろんのこと、ICTを活用した協働学習や探究的な学びへの授業改善を積極的に行っています。

また、教員のサポートも通信やチャット等、様々な方法を活用し、ICT支援員等と連携しながら積極的に行っています。



こんなところ!!

○先輩教員からのメッセージ

子どもたちと喜び合い、悩み合い…

地元である高梁市での懐かしい思い出を胸に、「育ててくれた高梁市に恩返しをする番だな。」と身を引き締めて過ごしています。

子どもたちとの活動では、「なんでそうなるん?」、「どうすればえんじやろ?」と一緒に悩む時間がたくさんあります。そんな時、少し背中を押してあげることで、「あっ、そういうことか。」とうれしそうな表情をする子どもたちを見ると、私自身もうれしくなり教員としてのやりがいや楽しさを感じます。

元気で明るい高梁の子どもたちとともに、高梁市の教育を盛り上げていきましょう。みなさんと働ける日を心から楽しみにしています。



高梁市立川上小学校
教諭
森下 凌之介



備中高梁駅隣接の高梁市図書館は子どもから大人まで幅広く利用しています!



猫城主
やんごっちゃん

[基礎データ]
 人口: 25,204人
 学校数・児童生徒数:
 小学校 11校・836人
 中学校 5校・471人
 義務教育学校 1校・131人
 (令和7年5月時点)

[相談窓口]
 高梁市教育委員会こども教育課
 〒716-8501 高梁市松原通2043
 TEL: 0866-21-1508
<https://www.city.takahashi.lg.jp/soshiki/37/>

に い み し 新見市



○ 新見市の教育

小規模校の多い新見市では、少人数の強みを生かし、地域ぐるみで子どもたちの学びを支えています。中でも、ふるさとキャリア教育とICT教育に力を入れています。

ふるさとの資源(歴史・産業・自然など)を積極的に取り入れたり、先進的に行ってきたICT活用教育でドローンプログラミング学習を推進したりと、これから求められる教育の最先端を目指しています。

何より、素直で素朴な子どもたち、優しく熱心な先生方、教育の原点がここ新見市にあります!

働き方改革推進中!!

新見市では、教職員が心身の健康を保持し、誇りとやりがいをもって元気に児童生徒に向き合えるよう取組を進めています。

- ・ 定時一斉退庁日の設定(毎月第3金曜日)
- ・ 学校閉庁期間の設定(8月10日~16日、12月28日~1月3日)
- ・ 部活動休養日の設定(週3日以上)
- ・ 17時頃最終下校(R8~全中学校で通年実施)
- ・ 地域と連携して登下校の安全確保
- ・ 勤務時間外の電話・窓口対応時間の制限

○ ICTを活用した指導力と情報活用能力の向上

ドローンプログラミング教育推進事業

新見市では、10年以上培ってきた知見を生かし、ICT機器の活用、プログラミング教育、学習保障、遠隔授業、情報モラル教育等を柱に、ICTを主体的な学びに生かす授業づくりの実践を継続しています。

中でも、プログラミング教育は他市にはない特色があります。令和5年度から地元企業と連携し、「ドローンを活用したプログラミング教育」を県内で初めて市内全小中学校に展開しています。プログラミング教育を通じて、「粘り強さ」や「自己調整能力」といった「非認知能力」の育成を目指し、日々研究と実践を重ねています。



ドローン
プログラミング教育

新見市観光スポット

○ 先輩教員からのメッセージ

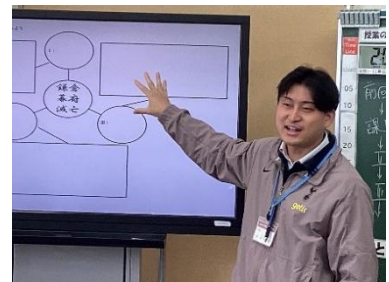


恋人の聖地 満奇洞
「恋人の泉」

一緒に頑張ろう!

新見市は、千屋牛やピオーネをはじめとした「食」や先人から引き継いできた誇りある「伝統・文化」が存在する街です。私が過ごした新見市での1年間は、本当に多くの学びがありました。豊かな自然と古代から続く歴史が融合するこの街で、のびのびと育ってきた生徒たちを前にして、少し緊張することもありましたが、目の前の生徒たちや同僚の先生方、そして地域の方々から支えられている実感を胸に、日々の教育活動に励むことができています。

教員として仕事に打ち込むことは大切だと感じていますが、休日にはサッカー観戦をしてリフレッシュしています。学校閉庁日も設定されているので、休日の計画も立てやすく、公私ともに充実した生活を送ることができています。「やりがい」を感じる基準は人それぞれだと思いますが、この街は教員として本当に大切にしたいものを気づかせてくれました。そんな新見市で、私たちとぜひ一緒に働きましょう!



新見第一中学校
教諭 松山 侑樹



にーみん

[基礎データ] (令和7年5月時点)

人口: 25,073人
学校数・児童生徒数:
小学校 15校・938人
中学校 5校・542人

[相談窓口]

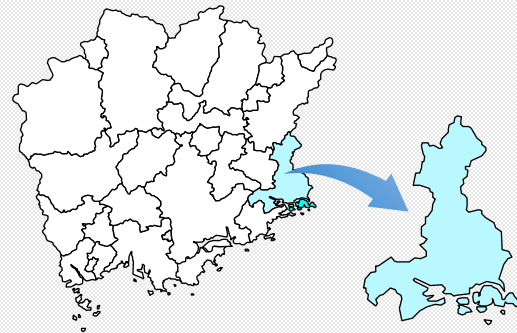
新見市教育委員会 学校教育課
〒718-8501 新見市新見310-3

TEL: 0867-72-6146

<https://www.city.niimi.okayama.jp/>



びぜんし 備前市



○ 備前市の教育

みんなでつくる「教育のまち」

江戸時代に庶民のための学校として開校され、その学びの精神を今に伝える藩校「旧閑谷学校」のある本市では、総合計画において「みんなでつくる教育のまち」をまちづくりの一つの柱としており、市民一人ひとりが人づくりを担うまちを目指しています。

小・中学校では、まちの未来を担う子どもたちに「学ぶ喜び」と「学ぶ意欲」、「協働する力」を育むため、市民みんなでつくる教育に取り組んでいます。

働き方改革中!!

教育支援員等全校配置

備前市では、先生方が教師本来の業務に専念できる環境を整えるべく、市内すべての小・中学校に教育支援員や図書館司書を配置し、学校における働き方改革と先生方のスキルアップを推進しています。

○ 豊かな教育環境

小中一貫教育の推進と豊かな地域資源

備前市では、全小中学校を中学校区ごとの小中一貫教育校に指定し、園を含めた円滑な連携を推進しています。また、充実したICT環境を整備し、歴史的価値のある旧閑谷学校や備前焼、最先端のSDGsを学ぶ海洋学習など、豊かな地域資源を探究的な学びのカリキュラムに取り入れ、次世代を生きる地域愛にあふれる子どもたちを育成しています。

1670年 創建
日本遺産
旧閑谷学校



こんなところ!!

備前焼に
日生カキオコ。
古き良き伝統と
新しい文化が交
差する、すてき
なまちです。

○ 先輩からの熱烈メッセージ!

学び続ける

採用から2年を迎えた今、本校で子どもたちと共に学び合えることに大きな喜びとやりがいを感じています。明るく元気な子どもたちは、毎日いきいきと学び、友だちとの関わりの中で少しずつ成長しています。その何気ない変化や心の動きに気付けることが、教師としての喜び、この仕事の魅力であり、私自身の学びにもつながっています。これからも、子どもたちと共に学び続け、毎日を大切に積み重ねていきたいと思えます。みなさんも、「教育のまち」備前市で私たちと一緒に働きましょう!



日生東小学校
教諭
西村妃茉莉



ろんご村の
双子の猫ちゃん

【基礎データ】

人口：29,308人
学校数・児童生徒数：
小学校 10校・ 1,123人
中学校 5校・ 614人
(令和7年5月時点)

【相談窓口】

備前市教育委員会学校教育課
〒705-8602 備前市東片上126番地

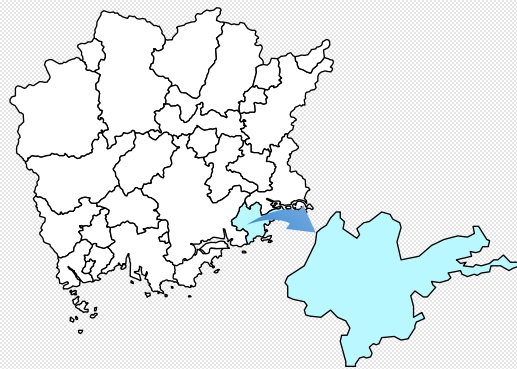
TEL: **0869-64-1840**

<https://www.city.bizen.okayama.jp/>





せとうちし 瀬戸内市



○ 瀬戸内市の教育

豊かな心と確かな学力の教育

瀬戸内市では、豊かな心の育成のため、道徳教育や人権教育の推進を図っています。市内には、長島愛生園と邑久光明園があり、見学等を通して、ハンセン病の歴史の正しい理解や人権感覚の醸成を図っています。また、学び力の育成のため、学力向上プロジェクトを立ち上げ、各中学校ブロックで、授業改善や家庭学習の在り方等の協議・実践を行っています。

瀬戸内市次世代型教育として、「ICTの効果的な活用」、「特別支援教育」、「自立支援」などの研究助成を行うことで、各校の取組を支援しています。

働き方改革中!!

教職員の働き方を「セット」します!

瀬戸内市では、市内統一の定時退校日の設定や各校での定時退校週間の設定をしています。また、留守番電話の導入や部活動ガイドラインに沿った休養日の設定など先生方のワークライフバランスが保てる環境づくりを支援しています。

○ あなたのがんばりを支援します

学びの時間を「セット」します

瀬戸内市では、先生方の「学びたい」思いを支援する学びの場を準備しています。中でも、平成27年から始まった『瀬戸内まなび塾』は若手からベテランの先生までが参加しています。参加者のニーズに合わせて、指導主事だけでなく、市内の先生方も講師として参加し、今までの実践事例等を通して、参加者の学びを深めています。



こんなところ!!



朝鮮通信使の寄港地『牛窓』、竹久夢二のふるさと『邑久』、国宝「山鳥毛」の生まれた刀剣の里『長船』には、たくさん見所があります。

マップを見ながら散策してみてくださいね。



○ 先輩教員からのメッセージ

「できた!」の笑顔が、また頑張ろうと思わせてくれる

「先生!二重とびが15回も跳べるようになったよ!」そんな子どもの声を聞くと、私の胸が熱くなります。昨日できなかったことが今日できるようになったり、苦手なことにも一生懸命に取り組んだり、子どもの成長の一瞬一瞬を身近に感じられることが、教師という仕事の最大の魅力であり、やりがいに繋がっています。悩むことやうまくいかないことがあっても、そんな子どもたちの姿が、「よし、頑張るぞ。」というエネルギーに変わります。ぐんぐん伸びていく子どもたちと共に、成長し続けられる教師でありたいと思います。「豊かな自然と歴史あふれる町」瀬戸内市で、私たちと一緒に働きましょう!



瀬戸内市立行幸小学校 教諭

寺内 素子

瀬戸内市 キャラクター



[基礎データ]
人口: 35,091人
学校数・児童生徒数:
小学校 9校・1,647人
中学校 3校・889人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]

瀬戸内市教育委員会総務学務課
〒701-4392 瀬戸内市牛窓町牛窓4911

TEL: **0869-34-5640**

<https://www.city.setouchi.lg.jp/soshiki/37/>



あかいわし 赤磐市



○『多様な学びで未来を創る赤磐の教育』

「学校園での安心できる生活を基盤にしながら、持っている力を進んで発揮し、自立に向かう子どもの姿」を目指しています。

子どもたち一人ひとりが持つ「伸びよう」「なりたい」という思いや願いを大切にしながら、これからの予測不可能な社会において、たくましく生きるための確かな学力と、自ら学ぼうとする意欲を育てていきます。

働き方改革中!!

働き方改革 アクションプラン!

教職員が職務に専念し、専門性を最大限に発揮できる環境を整えていきます。教職員の家庭での子育てや趣味の時間を確保しつつも、教室での学びを充実させるための時間を大切にしたい。そんな知恵を出し合って進めています。

○ 体験を学びにできる地、赤磐

授業では児童生徒の一人一台端末が活用されるようになり、バーチャルな素材が簡単に取り扱えるようになってきています。一方で、バーチャルに勝る教材はリアルです。実際に見て、触って、体験できる素材が、赤磐には豊富に揃っています。温暖な気候の中でたわわに実る甘くてジューシーな果実の数々。自ら収穫する果実の味は、格別です。赤磐市には体験して学べる教材が溢れています。



こんなところ!!

数多く残る巨大な古墳や宗教遺跡を巡って歴史や伝説に触れ、古代ロマンに思いを馳せてみませんか。



両宮山古墳 (国指定史跡)

○ 先輩教員からのメッセージ

「一人ではない教員生活」

教員3年目となり、少しずつ余裕をもって生徒と向き合えるようになってきました。悩むことも多いですが、気軽に相談できる同僚や支え合える職場に恵まれ、安心して働くことができています。また、明るく素直で優しい生徒たちに囲まれ、何気ない会話や笑顔に元気をもらう日々です。そのような環境があるからこそ、私の目標である、「生徒一人ひとりに寄り添う教員」として着実に成長できていると思います。周囲の支えと生徒の存在に助けられながら歩む教員生活は、決して一人ではないと実感しています。



吉井中学校
教諭 脇 有澄

[基礎データ]

人口：40,902人
学校数・児童生徒数：
小学校 12校・2,383人
中学校 5校・1,197人
(令和7年5月時点)

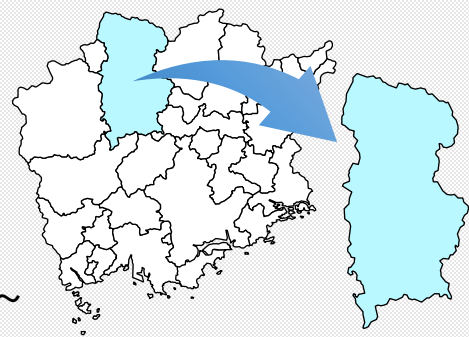
[相談窓口]

赤磐市教育委員会学校教育課
〒709-0816 赤磐市下市337
TEL: **086-955-0972**
<http://www.city.akaiwa.lg.jp/>



赤磐市マスコットキャラクター
あかいわモモちゃん

まにわし 真庭市



～個性と能力を十分に伸ばし、互いにライフスタイルを応援しあう「まち」～

○ 子どもも大人も きょう いく みんなで「共に育ちあう」

真庭市は3つのきょういくで 誰もが「幸せに生きる」ことを目指します！

- **協育**：みんなで育てあう
「ひと」のつながりを培い「ひと」の可能性を育てます。
- **響育**：互いを認めあい、よいところを育てあう
互いに認めあい、個性と能力を伸ばしあいます。
- **郷育**：ふるさとを知り、ふるさとへの思いを育てる
体験を通じてふるさとに対する愛情と誇りを育てます。

働き方改革中!!

教職員が本来の仕事に注力できる環境づくりを進めます！

- ・自動応答電話 保護者連絡用アプリ 活用!
- ・地域との連携 充実!
- ・部活動地域展開 進行中!



真庭はこんなところ！

春の醍醐桜



冬の蒜山三座



○ 先輩教員からのメッセージ

私は、生まれ育った真庭市で教員をしています。子どものころからスポ少や部活動などで地域の人の温かさや豊かな自然を感じながら育ってきました。教員になった今、次は私が子どもたちに真庭市の良さを伝える番だと考えています。そのために、子どものときは違う立場や視点から真庭市を見つめ直しながら過ごしています。真庭市の良さを子どもたちに伝えることは、やりがいを感じると同時にとても難しいです。しかし、困っているときは先輩の先生方や地域の方、時には子どもたちから支えてもらったり励ましてもらったりしています。子どものころだけでなく今でも、たくさんのやさしさに囲まれて過ごせていることに幸せを感じます。

仕事は、わからないことや上手いかわからないこともたくさんあります。それでも、元気いっぱいの子もたちと温かい真庭の地域で過ごす毎日とはとても楽しいです！真庭市で、一緒に充実した教員生活を送りましょう！



真庭市立美川小学校 教諭 吉原 加啓瑠

〔基礎データ〕

人口：38,765人
 学校数・児童生徒数：
 小学校 20校・1,889人
 中学校 6校・982人
 (令和7年5月時点)

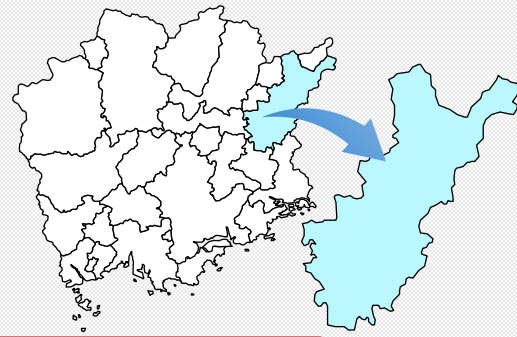
〔相談窓口〕

真庭市教育委員会学校教育課
 〒719-3292 真庭市久世2927-2
 TEL:0867-42-1087
<http://www.city.maniwa.lg.jp/>



真庭市観光キャラクター「まにぞう」





○ 美作市の教育

夢を持ち自己実現を目指す
人材の育成

美作市では、すべての子どもたちの自立を目指して、幼稚園・こども園・保育園から中学校卒業までの15年間を見据えた中学校区連携教育を推進し、家庭・地域と連携し子どもたちの豊かな心と確かな学力を育む取組を進めています。また、誰にとってもわかりやすい授業のユニバーサルデザイン化を推進しています。

働き方改革中!!

時間外勤務前年比10%減!

美作市では、今年度、市全体で時間外勤務前年比10%減を目指し、次の取組を進めています。

- ・教師業務アシスタントや部活動支援員・ICT支援員などの配置
- ・児童生徒の出欠や心の健康観察のためのアプリ等を活用した校務DX

○ふるさとの自然と人を愛する子ども

地域を大事にする子どもたち

美作の子どもたちは、地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている割合が、小学校82%、中学校76%と高い状況です。

地域を愛し、地域を大事にする子どもたちとともに、頑張ってみませんか。



スポーツといで湯のまち 美作



こんなところ!!

○先輩教員からのメッセージ



武蔵の里
美作

教員一年目は思うようにいかないことの連続でした。それでも、子どもたちの笑顔や何気ない一言に励まされ、周りの先生方に支えられながら、少しずつ前に進むことができました。子どもたちとともに成長できる喜びを感じながら、充実した日々を送っています。

豊かな自然の中ですくすくと育った美作市の子どもたちは、素直で、地域を大切にすることをしています。不安もあると思いますが、それ以上に出会いと学びにあふれた1年が待っています。

ぜひ、美作市で一緒に頑張っていきましょう。



美作市立作東中学校
教諭

花谷 泰希



みまちゃん

むさっち

[基礎データ]

人口：23,544人
学校数・児童生徒数：
小学校 8校・999人
中学校 5校・518人
(令和7年5月時点)

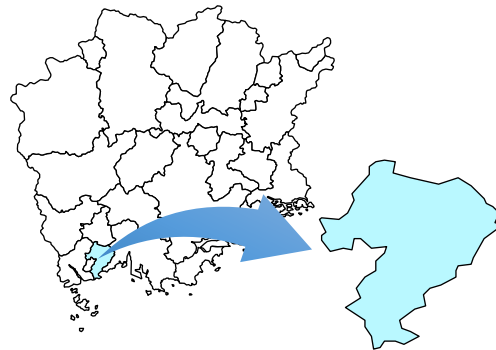
[相談窓口]

美作市教育委員会学校教育課
〒707-8501 美作市美来1

TEL:0868-72-1162

<http://www.city.mimasaka.lg.jp/soshiki/kyouiku/index.html>

あ さ く ち し 浅口市



○ 浅口市の教育

郷土あさくちを愛し、心豊かにたくましく、未来を拓く人づくり

浅口市では、小中一貫教育を軸に、系統的・継続的な学習指導及び生徒指導を行い、学力の定着と豊かな人間性の育成に取り組んでいます。令和7年度には義務教育学校の寄島学園が開校し、小学校段階から中学校段階まで一貫した教育課程の編成を行っています。

働き方改革中!!

- 学校・保護者間連絡のデジタル化
- 全校へ教師業務アシスタントの配置

○ 「みんなで考えよう地域のこと」

3中学校区では、それぞれのCSが活発に活動をしています。「熟議の会」では、小中学生、教職員、地域の方がいっしょになって自分たちの地域をよりよくしていくために意見を出し合いました。



こんなところ!!

天文のまち



京都大学岡山天文台

○ 先輩教員からのメッセージ

学校では全員でチームとなって、一人ひとりの子どもの成長を支えています。また、鴨方中学校区では、9年間の連続性のある学びを総称した「あい・かもがた学」のもと学校・家庭・地域が協働して「夢をもち 未来にはばたく かもがたの子ども」の育成を目指しています。

私は、多くの方々と協力し、子どもの成長を支えられる浅口市で教職をスタートできてよかったです。みなさんもぜひ浅口市の教育と一緒に盛り上げましょう!



鴨方東小 教諭
中野 太智

【基礎データ】

人口：31,203人
学校数・児童生徒数：
小学校6校・1,259人
中学校2校・654人
義務教育学校1校・179人

(令和7年5月時点)

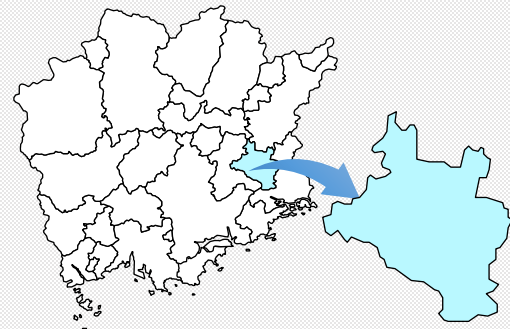
【相談窓口】

浅口市教育委員会事務局学校教育課
〒719-0243
浅口市鴨方町鴨方2244-2

TEL: **0865-44-7012**



わ け ち ょ う 和 気 町



和気町の教育

共に生きる
心豊かで
たくましい
人づくり



種類の多さ日本一の「藤公園」

町内には、認定こども園(にこにこ園)が3園、小学校が3校、中学校が2校あります。

次代を担う子どもたちの豊かな心や主体的に学ぶ意欲を伸ばし、**未来社会をたくましく、しなやかに生きる力を育むため**、個別最適な学び、協働的な学びが展開できるよう、ICTを軸とした学習環境や質の高い教育環境の整備を進めています。

また、英語教育や人権教育、探究的な学び、就学前教育と義務教育の接続にも力を入れており、園小中が連携した教育を目指しています。

学校とともに、働き方改革を強力に推進中!!

【教職員の勤務時間を意識した学校運営】

- ・電話対応時間を設定
(小学校;8:15~16:45 中学校;8:15~17:00)
- ・小学校では児童の登校時刻を「午前8時頃」に設定
- ・中学校では部活動の朝練廃止。最終下校は通年17:00

【外部人材の活用、地域と連携した児童生徒支援】

- ・町費で教育支援員(スクールサポーター)を計19人配置
- ・学校司書、教師業務アシスタント、用務員を各校に配置
- ・大学と連携した体育活動の実施(小学校陸上教室、新体力テスト実施補助、中学校トレーニング・クリニック)等

【校務のDX化に向けた環境整備】

- ・クラウドを活用した情報共有 ・服務関係帳簿の電子化
- ・連絡帳アプリの全校導入 ・生成AIの校務での活用促進等

【休日の部活動の地域展開の推進】

- ・ソフトテニス、陸上競技、剣道、吹奏楽は地域クラブで活動

英語教育の充実

町内全校にALTが常駐し、英語等の授業だけでなく、日常的に英語や外国の文化に触れる機会があります。小5からは、豪州の学校と遠隔交流授業を行うほか、ALTと英語のみでコミュニケーションを行う「ALT交流会」を行っています。児童生徒

の異文化への興味・関心が高まり、英語を使って表現する力も向上しています。

オーストラリアとの遠隔交流授業



ICTを使った学びの充実

和気町の児童生徒は、授業だけでなく、学校生活の多くの場面でタブレット端末(Chromebook)を効果的に活用し、個別最適な学び、他者と協働した学びを行っています。



共同編集機能を利用した委員会新聞の作成

先輩教員からのメッセージ

私の勤務校は、コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が連携し、一体となって子どもたちを育てています。その取組により、教職員の働き方改革も進み、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスの充実を実感できています。教師が心身ともに健康であることで、子ども一人ひとりに丁寧に向き合うことができ、授業の質の向上につながっていると感じています。新採用教員としての一年間は、毎日が挑戦の連続でしたが、先輩教員の助言や地域の方々の協力、そして子どもたちの笑顔に支えられながら、子どもと自分自身の成長をともに実感できた、非常に充実した一年となりました。教員は、未来を担う子どもたちの成長を支えることのできる、やりがいにあふれた仕事です。ぜひ私たちと一緒に働き、子どもたちの成長を応援していきましょう。



本荘小学校
教諭 矢部 碧唯



わけまるくん フジコちゃん タンタン
和気町マスコットキャラクター

【基礎データ】

人口: 12,452人
学校数・児童生徒数:
小学校 3校・487人
中学校 2校・264人
(令和7年5月時点)

【相談窓口】

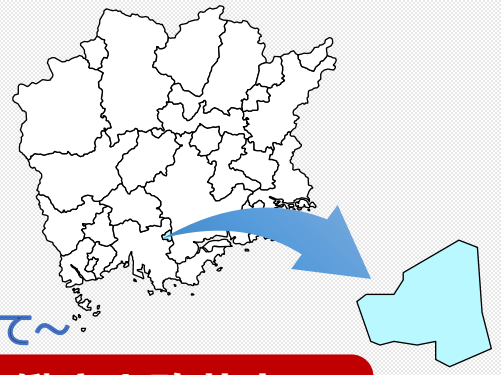
和気町教育委員会学校教育課
〒709-0511 和気郡和気町矢田305

TEL: 0869-88-1115

<https://www.town.wake.lg.jp/kurashiKosodate/>



はやしまちょう 早島町



○早島町の教育～一人一人が輝く学校園を目指して～

地域と協同「教育のまち・早島」

「早島町学校教育ビジョン」のもと、「地域とつながり未来を拓く早島っ子」の育成に向けて、「自立・共生・郷土早島を愛する心」を基盤として、15歳の春を見据え、保幼小中の教職員が一体となった取組を進めています。ESDとキャリア教育の視点を踏まえたカリキュラムなど、社会に開かれた特色ある教育課程で子どもたち一人一人の笑顔が輝いています。小中一貫教育を基盤に、「喜んで登校・満足して下校、行きたい・行かせたい学校園」を目指し、協働・協学・協育の町づくりを進めています。

働き方改革中!!

部活動の地域展開を推進!!

平日の部活動を地域クラブへ移行し、現在はほぼ全ての部活動が円滑に活動しています。地域の指導者と学校が連携することで教員の負担を軽減し、生徒にとって質の高い活動環境を整えています。また、指導に携わりたい教員には兼職・兼業が可能な体制を整え、専門性を地域で発揮できます。

○はやしま学～小中一貫教育推進を目指して～

早島っ子を育てる仕組みの拡充

小学生の夏休み中の体験活動を地域や大学生がスタッフとして支える「わくわくサマーホリデー」、中学生が企業と協力して開発した商品の販売や、小さな子どもから高齢者まで楽しめるイベントを行う「はやしまの日」、留学生を講師に迎え、実践的なレッスンをを行う「土曜英会話塾」、大人や大学生と夢や生き方について語り合う「中学生だっぴ」等を開催するなど、早島の未来を担う、たくましい早島っ子を育てていくために、学校と家庭と地域の皆さんとが手をつなぎ、地域が一体となって、未来に生きる社会人を育てていきたいと思っています。



早島名物給食
ふわふわ丼

はやしまの日(中2総合的な学習の時間)

こんなところ!!

通勤に便利な町

岡山市と倉敷市の間に位置し、早島インターチェンジがあり、高知や米子まで車で2時間、広島まで90分。広域高速交通網のクロスポイント。通勤等の移動が便利!!

○先輩教員からのメッセージ

未来を担う子どもたちと一緒に夢を追いかけてませんか

子どもを育て、成長を肌で感じ取り、共に夢を追いかける仕事。私は特に、行事をやり切ったときの子どもの満足そうな表情を見るのが好きです。子どもの達成感を一緒に喜ぶことのできる教師の仕事は、大変やりがいがあります。早島町の子どもたちは、みんな素直で明るく、そして純粹です。保護者・地域の方をはじめ、町に関わる全ての人から応援してもらえる一体感。町の面積は狭くても町民の心は広いです。ぜひ早島町で皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



早島町立
早島中学校 教諭
中務 恭武



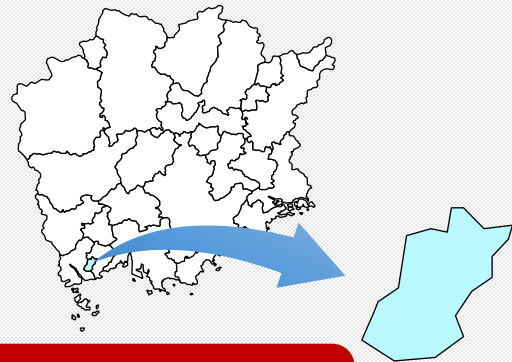
[基礎データ]
人口: 12,426人
学校数・児童生徒数:
小学校 1校・866人
中学校 1校・381人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]
早島町教育委員会学校教育課
〒701-0303 早島町前湯360-1

TEL: 086-483-2211
http://www.town.hayashima.lg.jp/kosodatekyoiku/hayashima_kyouiku/



さとしょうちょう 里庄町



○ 里庄町の教育

生きる力を育む学校教育の推進

本町の学校教育は「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を柱に、「認める」ことを大切に、落ち着いた集団の確立、主体性の育成を行っています。各校で食堂給食を行っています。令和2年度からは、非認知能力の育成を重点に『里庄3シヨンプログラム』に取り組み、保幼小中の11年間を見通した教育を進めています。

働き方改革中!!

時間割を工夫して、小学校・中学校ともに、全校児童・生徒が5時間で下校する日を複数曜日設定し、放課後に仕事を行う時間の確保を行っています。

里庄3シヨンプログラム

里庄町では、非認知能力の育成を目標に、「里庄3シヨンプログラム」に取り組んでいます。「自分と向き合う力」「自分を高める力」「他者とつながる力」の3つの項目について、各校の特色を生かした非認知能力の育成を図っています。それには、「認める」ことが何よりも重要です。私たちと一緒に、子どもたちを「認める」教育にチャレンジしませんか!



子どもの元気な声が響き

みんなの笑顔があふれるまち里庄町



○ 先輩教員からのメッセージ

こんなところ!!

通勤に便利
鴨方ICから
10分、どの
学校も国道
2号線から
すぐです。

生徒も先生も明るくてハッピー!

里庄町で教師を始めよう!!私が自信を持っておすすめします!なぜって、それは・・・

豊かな自然と穏やかな町並みが続く環境で、明るくて素直な子どもたちと、いつでも楽しく優しく接し得る職場の先輩方に囲まれて、自分の良さを最大限に発揮しながら働くことができるからです!

教職の第一歩は里庄町で!!共に、働きましょう!!

○ 里庄の子どもは?

素直で明るく、常に前向きな気持ちをもっている子どもが多いです!

○ 教育の重点は?

小学校・中学校が連携して「認める」ことを最重点に、豊かな心・人間性の育成の取組が行われています。



里庄中学校
教諭
北田 圭祐



里ちゃん まこりん
里庄町マスコット

[基礎データ]
人口: 10,583人
学校数・児童生徒数:
小学校 2校・615人
中学校 1校・323人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]
里庄町教育委員会
〒719-0398 里庄町里見1107-2
TEL: 0865-64-7212
<https://www.town.satoshio.okayama.jp/>

やかげちょう 矢掛町



○ 矢掛町の教育

つながりを大切にした教育

岡山県の南西部。小田川の清流と自然豊かな里山。この恵まれた環境のもとで育つのは、明るく素直な「やかげっ子」たち。別の小学校の友達とも、笑顔で仲良く学習できる姿が印象的な合同授業。出前授業や、やかげ学では、小中学校だけでなく矢掛高校とのつながりも大切にしています。また、矢掛町では、全ての学校がコミュニティ・スクールに指定されており、家庭、学校園、地域が連携しながら、子どもたちの豊かな心と体を育むとともに、確かな学力の向上を図り、「ふる里やかげを愛し しなやかでたくましい子どもの育成」を目指しています。

働き方改革中!!

令和7年度の取組

町内の全ての小学校で水泳の授業を自校のプールで行わず、B&G海洋センターで行い、専門的な水泳指導員と連携して指導しています。中学校では、部活動を地域展開し、平日も土日も、「クラブ指導員」と呼ばれる地域の方を中心に指導しています。

○ 新たな魅力の創出

江戸期の風情を伝える町並みは、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、さらに、令和3年3月には黒を基調とした存在感にあふれる道の駅「山陽道やかげ宿」が完成しました。また、古民家を再生した宿泊施設を中心とした日本初の「アルベルゴ・ディフーズ(分散型ホテル)・タウン」の認定を受けるなど、賑わいのあるまちづくりを推進中です。矢掛に来て、見て、ふれて、感じてください。



こんなところ!!

○ 先輩教員からのメッセージ

天璋院篤姫様も・・・

江戸時代、旧山陽道の宿場町として栄え、本陣・脇本陣の両方が国の重要文化財として現存しているのは何と日本で唯一「矢掛」だけ！篤姫様は、13代将軍家定公に輿入れする道中、本陣に宿泊され、名物のゆべしを食されたとか。

Welcome to つながりの町「矢掛」

矢掛町には、7つの小学校があります。どの小学校でも、地域の特徴を生かした学習が活発で、学校と地域のつながりをとても大切にしています。地域の方々も、あたたかく学校のために協力して下さります。また、給食では矢掛の地域食材を使った献立がたくさんあります。矢掛ならではの献立もあり、とても美味しく給食が毎日楽しみです。

明るく素直で、元気な子どもたちや、どんなことでも優しく指導して下さる先輩の先生方が皆さんを待っています。ふるさと矢掛を愛する素敵な子どもたちと一緒に育てていきましょう。



矢掛町立小田小学校
教諭
西野 佐由里

矢掛へは
井原線で



[基礎データ]

人口：12,405人

学校数・児童生徒数：

小学校 7校・569人

中学校 1校・245人

(令和7年5月時点)

[相談窓口]

矢掛町教育委員会教育課

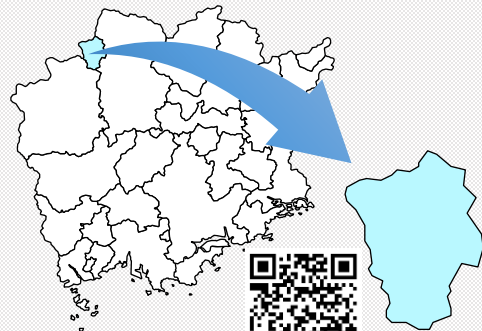
〒714-1297 矢掛町矢掛3018

TEL:0866-82-1080

<https://www.town.yakage.okayama.jp/>



しんじょうそん 新庄村



○ 新庄村の教育

「教育日本一の村」を目指します

新庄村は岡山県で一番人口が少ない小さな村です。村民約700人のうち、0歳から15歳までの子どもはその約1割の80人弱です。新庄村では、「新庄っ子『宝』憲章」と「新庄村子ども条例」を定め、子どもを中心においた村づくりを進めています。

平成31年4月には、新庄小学校と新庄中学校を小中一貫教育校「新庄小中学校」に指定しました。また、令和2年4月に「新庄村教育振興基本計画」を策定し、令和7年度からは後期の振興計画に基づき、村民が一丸となって「教育日本一の村」を目指していきます。

新庄村ホームページ →

働き方改革中!!

クラウド活用で効率UP!

新庄小中学校では全教職員にiPadを配布し、業務で活用しています。会議や研修では、資料をクラウドに保存してペーパーレスを実現しています。

また、学習データや教材データを保存することで授業準備が楽になり、授業で活用しやすくなりました。

○ 学び合う教師集団

小中一貫教育・「ふるさと新庄学」・ICT環境

新庄小中学校では、小中一貫の教育課程のもと、小学校と中学校の教員がお互いに協力し合って児童生徒の教育を行います。児童生徒の学力向上を図るだけでなく、小中教員相互の授業力向上にもつながっています。

新庄の地域を知り、課題を見つけ、貢献するため、9年間を通して「ふるさと新庄学」に取り組んでいます。また、学校敷地内全域のWi-Fi環境や電子黒板・iPadやクロームブックなどのICT環境を早期に導入し、新しい教育を積極的に推進しています。

こんなところ!!



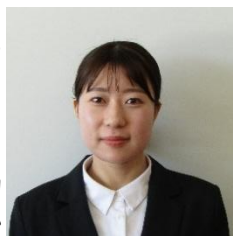
○ 先輩教員からのメッセージ

可能性が広がる場所！新庄小中学校！

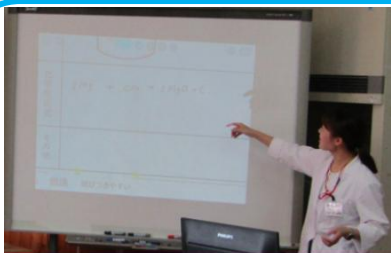
新庄小中学校は全校49名の少人数の学校です。本校では、併設型小中一貫教育校として、6-3制と4-3-2制を融合し、9年間を見通した教育活動を実践しています。

素直で何事にも一生懸命取り組むことができる新庄村の子どもたちからいつも元気もらっています。私は中学校勤務ですが、授業や行事を通して小学生とも関わることで、小中学生全員の成長を感じることができています。

新庄中学校では、1人の各教科担当が3学年の授業を行っています。はじめは戸惑いましたが、全学年の子どもと実際に関わりながら実態を把握できることは、少人数ならではの良さだと感じています。大変なこともあります。たくさんの人に教えていただきながら、充実した教員生活を送っています。新庄村の教員としてぜひ一緒に働きましょう!



新庄中学校
教諭
國村 碧唯



授業中のような



新庄小中学校サイト

[基礎データ]

人口：683人

学校数・児童生徒数：

小学校 1校・ 32人

中学校 1校・ 17人

(令和7年5月時点)

[相談窓口]

新庄村教育委員会

〒717-0201 真庭郡新庄村2008-1

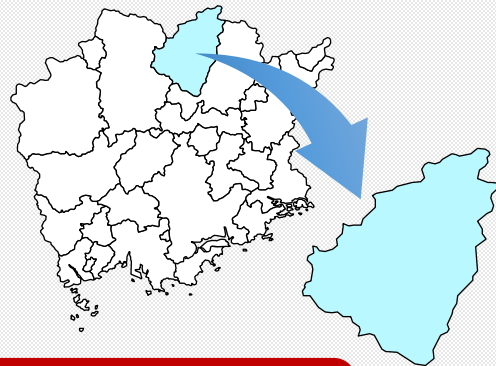
TEL: 0867-56-3178

http://www.vill.shinjo.okayama.jp/school/

新庄村
イメージキャラクター
ひめつ子



かがみのちょう 鏡野町



○ 鏡野町の教育

夢をもち ふるさとを愛する心を育み 自ら生き抜く力を拓く人材の育成

鏡野町は、ペスタロッチの教育理念に基づき、知・徳・体の調和の取れた人材の育成を目指した教育を行っています。学校の周りの豊かな自然環境を生かして様々な教育活動を行い、心豊かでたくましい子どもたちを育てています。また、地域の方々とも触れ合う機会を多く持ち、鏡野のよさ、温かさを感じ、鏡野が大好きな子どもたちを育てています。

働き方改革中!!

「第2次鏡野町立学校における 働き方改革ワークスタイルプラン」に基づき、取組推進中!

- ①学校を支援する専門人材の配置
- ②ICT環境の整備
- ③「学校閉庁」期間の延長
- ④部活動の地域展開推進

学校・福祉・行政が一体となって

鏡野町は、子どもたちのために、学校・福祉・行政が一体となり様々な場面で連携をしています。子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、町にSSWや臨床心理士、理学療法士を配置して、学校と情報共有しながら子どもたちの支援をしています。ケース会議を開催し、各立場からの支援策を講じています。



こんなところ!!



花ひらき 未来へ
駆ける 鏡野町

○ 先輩教員からのメッセージ

私は、2年目の今年、特別支援学級の担任をしています。初めての経験で、不安もありましたが、貴重な経験をさせていただけるチャンスと捉え、日々勉強して試行錯誤を繰り返しています。子どもたちが何を求めているのか分からず戸惑うこともありましたが、周りの先生方の支えや子どもたちのおかげで、無事に2年目を終えようとしています。

特別支援教育について学んでいく中で、目の前の子どもと真摯に向き合い続け、子どもの特性やニーズを丁寧に把握する重要性を感じています。一人ひとりに寄り添った声掛け、教材づくり、授業などを通して、子どもたちの成長を感じられたときは、とても嬉しいです。日々成長していく子どもたちを間近で見られる教員はとてもやりがいのある仕事だと感じています。皆さんも、鏡野町で一緒に頑張りましょう。



鏡野町立南小学校
教諭 松尾 有芽



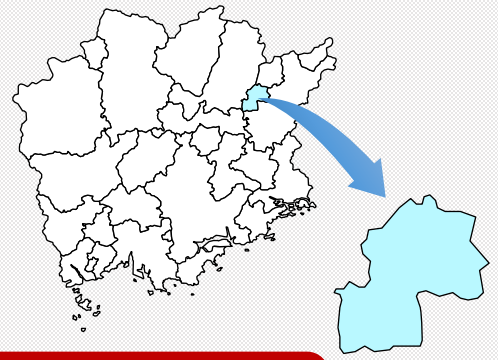
[基礎データ]

人口：11,248人
学校数・児童生徒数：
小学校 5校・603人
中学校 1校・287人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]

鏡野町教育委員会学校教育課
〒708-0324 苫田郡鏡野町竹田660
TEL: **0868-54-2800**
<http://www.town.kagamino.lg.jp/>

しょうおうちょう 勝 央 町



○ 勝央町の教育

勝央町のめざす子ども像

自立に向かって学び続ける勝央っ子
～自分を愛し、友だちを愛し、勝央を愛する子～

勝央町では、楽しく学び、他人(ひと)を思う心豊かな児童・生徒の育成を目指しています。

保育園、小学校、中学校の全教職員で組織された勝央町一貫教育研究会を立ち上げ、「非認知能力を伸ばす」取組等、子どもの成長を見通しながら、子どもを応援しています。

また、学校園・家庭・地域が互いに連携して教育活動を行うことをとても大切に考えています。

働き方改革中!!

「教育の質の向上」のため 職場環境改善 推進中!

- ・校務支援システムが充実!
- ・保護者連絡等のデジタル化 進行中!
- ・教員の会計業務は最小限!

○ 縁起のいい勝利の町

「勝」の字が重なる縁起のいい地名

勝間田神社には、受験、スポーツなど様々な勝負事の際に多くの方が訪れます。他にも、油をかけてお祈りするといかなる難病にもご利益があるといわれる油地蔵など、数々のパワースポットがあります。この「縁起のいい勝利の町」を広めるため、地域ブランド「勝ブランド」を立ち上げ、展開しています。

こんなところ!!

- ほ**っとできる暮らしと自然
豊かな自然を身近に感じることができる!
- ど**きどきする出会い
小さい町だけどイベント盛りだくさん!
- ち**よち歩く期からしっかり支援
子育て支援策や子育て環境が良い!
- イ**ンフラばっちり!
田舎だけど生活インフラが整備されている!

○ 先輩教員からのメッセージ

この勝央町で子どもたちとともに成長しましょう!

勝央町へ来て、子どもたちに元気をもらいながら、地域の方のご支援を感じながら楽しく働いています。

全員で協力しながら子どもを育てていくという雰囲気がとても強く、困ったことがあれば先輩教員から教えてもらったり、同僚と相談したりしながら解決へ向かうことができる環境が、若手にとってとても助かっています。また、研究にも力を入れており、昨年度の研究授業から得た改善点を生かした授業作りに学校全体で取り組みました。

同僚同士で高め合いながら、楽しく働くことができるこの勝央町で、是非一緒に働きましょう!



勝間田小学校 教諭
寺坂祐太朗 岸本佳奈



【きんとくん】

勝央町マスコットキャラクター

[基礎データ]

人口: 10,447人

学校数・児童生徒数:

小学校 2校・609人

中学校 1校・313人

(令和7年5月時点)

[相談窓口]

勝央町教育委員会 教育振興部学事班

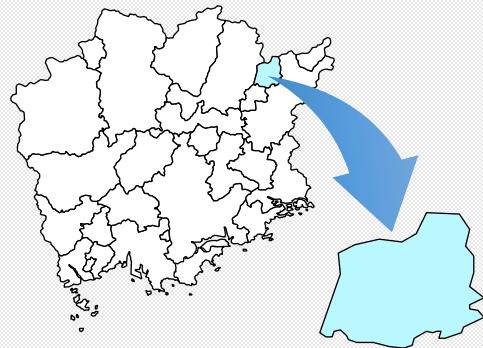
〒709-4316 勝田郡勝央町勝間田200-1

TEL: 0868-38-1752

<http://www.town.shoo.lg.jp/>



なぎちょう 奈義町



○ 奈義町の教育

園小中一貫教育の推進～英語教育を通して～

奈義町では、令和6年度からALTを12人配置し、英語教育を進めています。こども園に3人、小学校に6人、中学校に3人と、学年に1人ずつALTを配置しました。

小中学校では、授業に複数のALTを常時配置することにより、子どもの発話量が格段に増えました。また、担任とALTがTTで授業を行っており、授業の計画から準備まで打合せを綿密にすることが可能となりました。授業はもちろんのこと、休み時間や給食、そうじの時間も子どもたちはALTと一緒に過ごしており、日常生活の中で英語が大変身近なものになっています。

このような豊かな環境の中で、園小中一貫教育を進め、子どもたちが進んでコミュニケーションを図ろうとする意欲と態度の育成を目指しています。

働き方改革中!!

働きやすい職場づくり推進

- ①教育支援員の複数配置
- ②専門人材の派遣
- ③教員の会計事務の大幅削減
- ④勤務時間外の自動応答電話

園小中教職員による研修会



○ 「歌舞伎のまち」 奈義町

伝統芸能を継承「横仙歌舞伎」

奈義町には江戸時代から続いている、伝統芸能「横仙歌舞伎(よこぜんかぶき)」が継承されています。小学3年生では、1年間授業で地域を知ることも兼ねて、実際に演じる勉強もしています。右の写真は、生涯学習教室の「こども歌舞伎教室」の様子で、園児から中学生までが参加しており、年2回の公演を目標に練習を頑張っています。

こども歌舞伎教室



こんなところ!!

○ 先輩教員からのメッセージ

奈義町は 「子育て応援 宣言のまち」

「家庭・地域・学校・行政みんなが手を携えて地域全体で子育てを支えるまち」をめざして!!

雄大な那岐山の麓、豊かな自然の中で育つ奈義の子ども達は素直で何事にも一生懸命です。日々、子ども達の「できた!」と瞳を輝かせる瞬間に立ち会えることが、教員としての何よりの幸せです。

奈義町には、学校と地域が一体となり子どもを育てる温かい絆があります。定着した英語教育も、子ども達の世界を広げるきっかけとなっています。

この素晴らしい環境で、共に未来を描きませんか。皆さんと切磋琢磨できる日を楽しみにしています!



奈義町立奈義小学校
教諭 松原義紀

【基礎データ】

人口: 5, 167人
学校数・児童生徒数:
小学校 1校・268人
中学校 1校・160人
(令和7年5月時点)

【相談窓口】

奈義町教育委員会学事課
〒708-1323 勝田郡奈義町豊沢327-1
TEL: **0868-36-4195**
<https://www.town.nagi.okayama.jp>



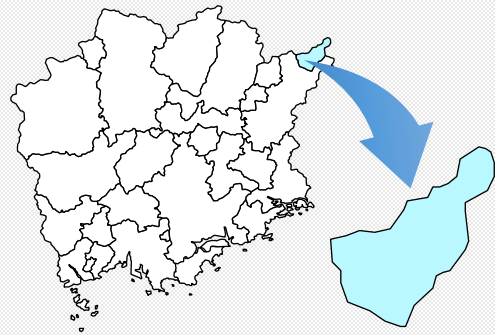
「さと丸くん」

(奈義町特産農産物キャラクター)





にしあわくらそん 西栗倉村



○ 西栗倉村の教育

15歳の春までに自分らしく生きる力を育む

西栗倉村は、人口は約1,300人の小さな村ですが、百年の森林構想の取組やSDGs未来都市にも選ばれ、ここには発想力も豊かでエネルギッシュな若者たちが集まり、多様な挑戦が育ち始めています。

そして教育でもユネスコスクールやキャリア教育、SDGsなどにも積極的に取り組んでいます。村民のみなさんが『子どもは村の宝だ』と教育活動にとっても協力的で、村の豊かな自然や人、モノ、コトを生かしながら、自ら挑戦し、しなやかな子どもたちを育てています。

○ 学びのサポートも充実

教育コーディネーターやICT支援員を配置

西栗倉村では、幼稚園・小学校・中学校の教職員全体で研修を行い、学び合い、高め合うチームを目指しています。そして幼稚園からALTを配置し外国語活動を行い、地域の特色を生かした活動では、教育コーディネーターを各学校に配置し、先生方と連携し様々な活動を行っています。またICT支援員も各校に配置し、ICT環境も充実しています。

働き方改革中!!

教職員の職場環境改善の取組を推進!

- 統合型校務支援システムが充実
- 保護者連絡等のデジタル化
- 全普通教室に電子黒板設置、デジタル教科書、ICT環境の充実
- 学校を支援する外部人材の配置 等

幼稚園・小学校・中学校合同運動会



「あわくらみらい学」
地域の人モノから学ぶ探究学習

こんなところ!!



天然林や温泉があり、鉄道や無料の高速道路もあるので交通の便もとっても便利。

○ 先輩教員からのメッセージ

学び手の生徒が「なるほど」「そうだったんだ」と学習に取り組む姿。「なぜだろう」「今度はこうしよう」と次の授業に思いを寄せる姿。笑顔で語り、真剣に耳を傾ける姿。そんな姿を実現させたいと考えながら日々、生徒と関わっています。

本校では、探究学習「あわくらみらい学」があります。学習を通じて、多様な他者と関わる中で生徒が「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう、教師である私自身も、確かな指導力を身につけていきたいと思えます。「子どもの主体性」と「教師の指導性」、それぞれが相乗効果を発揮することによって「やりがい」「充実感」といった豊かさにつながっていくのではないのでしょうか。みなさんと働ける日を楽しみにしています。



西栗倉村立
西栗倉中学校
教諭
春名 大地

[基礎データ]

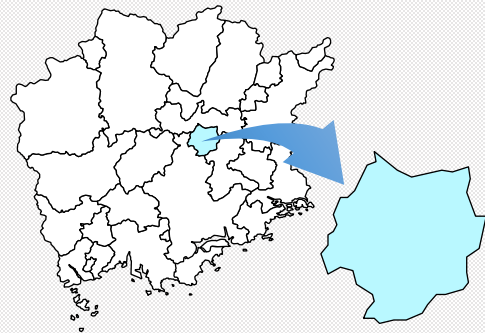
人口：1,274人
学校数・児童生徒数：
小学校 1校・69人
中学校 1校・47人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]

西栗倉村教育委員会
〒707-0503 西栗倉村影石33-1
TEL:0868-79-2216
<http://www.vill.nishiwakura.okayama.jp>



くめなんちょう 久米南町



○ 久米南町の教育

「心を育てる町・久米南町」

久米南町には、小学校3校、中学校1校があり、令和9年度には3小学校を統合し、小中一貫校になる予定です。

学校では、確かな学力(知)、豊かな心(徳)、健やかな体(体)の総合的な育成を重視しています。

また、心を育てる教育に重点をおき、学校ごとの様々な体験活動を通して、人に対する温かい思いやりの心を醸成し、自然を愛し、ふるさと久米南町を誇りに思う子どもたちの育成を目指しています。

働き方改革中!!

働きやすい職場を目指して

町内の学校では、日課表の見直しや会議のペーパーレス化の推進により、先生方の教材研究や事務処理の時間を生み出すことで、働きやすい学校づくりを進めています。

○ 久米南町全体をフィールドにした「探究学習」

令和8年度からの本格実施！「新 久米南学」

久米南町の特色ある教育活動である「久米南学」。久米南中学校から始まったこの地域学習は、現在、町内3小学校でも実践が始まっています。令和8年度からは、岡山型PBLで進める探究学習とし、新しい「久米南学」として本格実施します。子どもたちが、主体的に課題を発見・解決するPBLを進め、課題をより「自分事」として捉えることで、郷土愛の醸成を図っていきます。



こんなところ!!

川柳が 文化の中心 久米南町

ギネスにも登録!!
「日本一川柳の里」

小学校では川柳学習を特色ある活動として実施。家庭や地域も連携し町全体での活動となっています。

○ 先輩教員からのメッセージ

久米南町で子どもたちと共に成長しませんか！

久米南中学校では、「久米南学」という地域学習を通して、子どもたちが自分たちの住んでいる地域の魅力や課題を知り、よりよい地域にするために何ができるかを考えています。身近な地域を題材にすることで、学びを自分事として捉える姿が見られます。

生徒数は多くはありませんが、その分、教員同士が連携し、一人ひとりの生徒に丁寧に関わることができています。素直な子どもが多く、私自身も生徒と一緒に学び、成長していると感じる毎日です。

地域に根ざした教育に力を入れている久米南町で、ぜひ一緒に働きましょう。



久米南中学校
教諭 山本 結葉



カッピー

久米南町マスコットキャラクター

〔基礎データ〕

人口：4,054人
学校数・児童生徒数：
小学校 3校・138人
中学校 1校・65人
(令和7年5月時点)

〔相談窓口〕

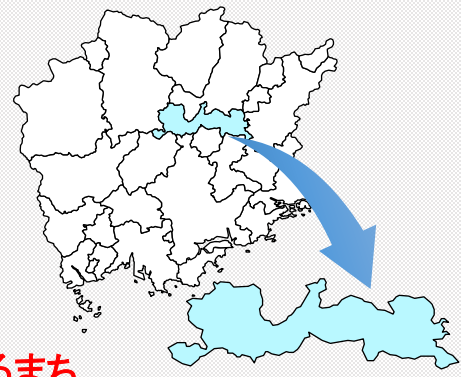
久米南町教育委員会教育課
〒709-3614 久米郡久米南町下弓削502-1

TEL: **086-728-2711**

<https://www.town.kumenen.lg.jp> (※町全体のHP)



みさきちょう 美咲町



—こどもの笑顔はみんなの幸せ—

こどもたちはまちの未来。地域ぐるみでこどもの成長を支えるまち

—美咲の目指す人づくり—

自らのウェルビーイングを創るために、実現したい未来に向かって挑戦する人
郷土の人々や産業、自然、文化に愛着をもち、美咲のウェルビーイングを創る人

—美咲町は全中学校区で、15年一貫教育に取り組んでいます—

旭学園(義務教育学校)

郷土学習・英語教育

- ・地域の活性化・活力向上を支える郷土学習
- ・コミュニケーションの自信を育む英語教育



加美小・美咲中央小・中央中

発達支持的生徒指導

- ・問題の未然防止と子どもの健全な成長を促す教育
- ・安心して自分の意見が言える学習・生活環境



柵原学園(義務教育学校)

保小中接続・探究学習

- ・幼児教育とののりしろをつくる小学校教育
- ・郷土愛を育て地域に貢献する探究学習



美咲の子どもたちと共に・・・美咲町立旭学園 教諭 早川明来

美咲町は豊かな自然に囲まれています。そんな環境で、のびのびと育つ子どもたちは、素直で何事も一生懸命頑張ります。子どもたちの日々の成長が、教師として働く原動力になります。

日々の授業や学級経営などで困ったときには、周りの先生たちが親身に相談に乗ってくださいます。美咲町でぜひ一緒に働きましょう！



—手厚い放課後支援—

子どもたちが放課後、安心して過ごし、学習や生活ができる環境（「子ども第三の居場所」「児童館」「放課後学習支援」等）が整っています。

働き方改革中!!

- 長期休業中の学校閉庁日の設定
- 定時(午後4時45分)退庁日の設定
- 勤務時間外の音声ガイダンス対応等

—美咲の子どもたちの期待—

- ・全員が楽しめる、明るく楽しく居心地のいい学校をつくりたい。
- ・地域の人と関わりを持てるように、地域に出ていく授業がしてみたい。

おいしい給食



美咲町の給食は自校式

[基礎データ]

人口：11,669人
学校数・児童生徒数
小学校2校・262人
中学校1校・167人
義務教育学校2校・388人
(令和7年5月時点)

[相談窓口]

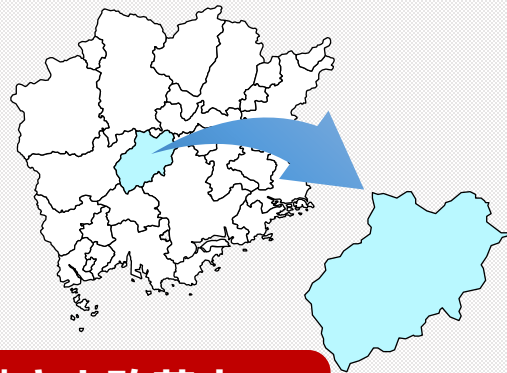
美咲町教育委員会教育総務課
〒709-3717 美咲町原田2144-1
TEL:0868-66-2873
<https://www.town.misaki.okayama.jp/soshiki/kyouiku/>





きびちゅうおうちょう

吉備中央町



○ 吉備中央町の教育

吉備中央町は平成28年7月1日、「子どもは吉備中央町の宝物」として「子育て応援宣言」を行いました。子どもを安心して育てられる環境の整備と、子どもが健やかに育つことのできる社会の実現は、吉備中央町のすべての人の願いです。そのため、町は、次代を担う子どもたちが豊かな心を育み、確かな学力を身につけられるよう、教育活動の充実と、健やかに育つ環境づくりを推進しています。

令和7年度の統合により新設された3小学校が、吉備中央町らしさあふれる魅力ある学校となるよう、取組を進めています。

働き方改革中!!

ICT活用をしっかりとサポート!

ICT支援員が、授業中の操作支援を行うことで、学習活動の充実を目指しています。また、支援員が授業準備・片付けの一部も行き、作業内容も軽減されています。電話連絡によるヘルプデスクも併用しており、学校のICT活用をしっかりとサポートします。

○ 公営の学習塾

中学生の学力向上を目的として、公営の「学習塾」を開塾しています。加賀中学校1~3年生の希望者を対象に、英語・数学の授業を、一人ひとりのペースに合わせたきめ細やかな指導で行っています。

また、高校受験に向けた模試の開催や、英語検定をはじめとした各種検定を塾で実施することで、生徒一人ひとりの学習意欲を高めています。



加茂大祭

Town of
Oh! Hey! So!

一幸せの真ん中に
あるまち

吉川八幡宮当番祭



こんなところ!!

自然がいっぱい☆



美味しい
ものが
いっぱい☆

○先輩教員からのメッセージ

やりがいをもって働ける町 吉備中央町

私は吉備中央町で生まれ育ちました。今年度、ご縁があり地元に戻り、教壇に立っています。子どもの頃に過ごしたこの町で、教員として子どもたちと向き合えることに大きな喜びと責任を感じています。地域の一員としては加茂大祭に参加しています。伝統あるお祭りに携わり地域の方々々と力を合わせる中で、改めて吉備中央町の絆の強さやあたたかさを実感しています。こうした地域のつながりの中で、子どもたちが育っていることを誇りに思います。豊かな自然と人のぬくもりにあふれる吉備中央町。この町で育つ子どもたちが、「この町が大好き」と胸を張って言えるよう、教員の立場から地元へ貢献していきたいと思っています。



加賀南小学校
教諭 徳田 百花



[基礎データ]

人口: 10,041人

学校数・児童生徒数:

小学校 3校・370人

中学校 1校・213人

(令和7年5月時点)

[相談窓口]

吉備中央町教育委員会事務局

〒716-1241 吉備中央町吉川4860-6

TEL: **0866-56-9191**

<https://www.town.kibichuo.lg.jp/soshiki/17.html>



岡山県教職員採用・講師募集 トップページ

採用試験情報や岡山県の求める
人材などの情報を掲載しています



教員採用試験・講師募集 LINE公式アカウント

採用試験情報等をLINE公式
アカウントでお届けします！

